

履修案内

人間学科の在籍者には、卒業までに一定の条件により特定の科目の履修が求められています。その他の科目については、各セメスターおよび4年間における各自の学修の目的に合わせて選択、登録し、履修していくことになります。

卒業後の進路とそれに見合った履修計画を綿密に立てていくことが必要であり、在学中、次のセメスターに進む際に、履修が有効に行われているかどうかを確認することが、きわめて重要となってくることは言うまでもありません。そのために、1年次にその後の4年間の履修の方向性を自らの意志で決定しなければなりません。指導担当教員と相談しながら、個々人が4年間の履修計画を立てることが大切です。

●卒業要件

- ①コア科目のうち、全人教育・FYE科目群10単位を修得していること。
- ②コア科目のうち、言語表現科目群・社会文化科目群・自然科学科目群・総合科目群の各科目群から4単位以上を含み、24単位以上を修得していること。
- ③「科目群」より、人間学科が定める必修1の科目18単位、必修2の科目6単位、必修3の科目10単位、合計34単位、そして必修選択1の科目4単位以上、必修選択2の科目10単位以上、必修選択3の科目20単位以上、必修選択4の科目8単位以上を含み、80単位以上を修得していること。
- ④上記の要件をすべて満たし、合計124単位以上を修得していること。

●卒業までの単位配分

卒業までに必要な単位数は、第1セメスターから第8セメスターまで、合計124単位です。その内訳は次のとおりです。

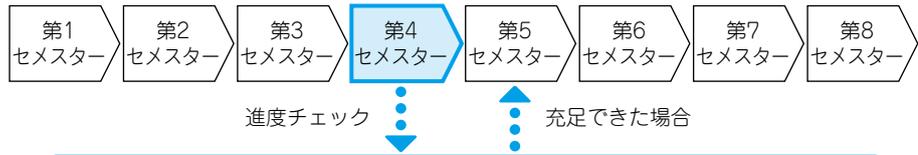
コア科目群	10
全人教育・FYE科目群	24以上（各科目群から4単位以上、上限32単位）
言語表現・社会文化・自然科学・総合科目群	80以上
人間学科科目群	
必修1	18
必修2	6
必修3	10（必修計34単位）
必修選択1	4以上
必修選択2	10以上
必修選択3	20以上
必修選択4	8以上
自由選択	任意
計	124以上

●履修上の留意事項

- (1) 「人間学基礎ゼミ」「人間学演習」のシーケンスのある科目は、低数字のものを修得していないと上の科目を履修することはできません（Iを修得していないと、IIは履修できない。同時履修もできない）。
- (2) 科目の性質上、必修の科目にはクラス指定、必修選択科目のいくつかのものには人数制限があります。
- (3) 履修登録に関しては、ガイダンスを受け、教務担当および担任の指示にもとづいて行っていくことになります。

●履修条件

(1) 第4セメスター（2年次）終了時における進捗チェック



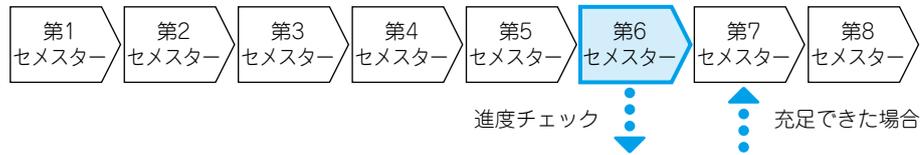
● 第4セメスター終了時の総修得単位が62単位以上。および「必修1」
● （「人間学基礎ゼミⅠおよびⅡ」「名著講読」を除く）をすべて修得していること

● 充足できなかった場合

● 条件を満たすまで第5セメスター
● 以降の必修科目を履修できない



(2) 第6セメスター（3年次）終了時における進捗チェック



● 第6セメスター終了時の総修得単位が84単位以上。
● および「必修1」「必修2」のすべてと「必修選択1」を4単位以上
● 「必修選択2」を6単位以上修得していること

● 充足できなかった場合

● 条件を満たすまで
● 「人間学演習Ⅲ」を履修できない

